

2020年1月14日
株式会社東陽テクニカ

東陽テクニカが国内総代理店を務める XenomatiX 社がマレリ社と LiDAR ソリューションの共同開発契約を締結

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝)は、2020年1月7日から10日までの4日間、米国ラスベガスで開催された世界最大規模のエレクトロニクスショーである「CES 2020」において、当社が国内総代理店契約を結んでいる XenomatiX N.V(本社：ベルギー フラームス=ブラバント州ルーヴェン、以下 XenomatiX 社)がマレリ株式会社(本社：埼玉県さいたま市、以下マレリ社)と、1月7日(現地時間)に、自動運転分野での技術・商業開発契約の締結を発表したことをお知らせいたします。

XenomatiX 社は“True-Solid-State”型 LiDAR[※]のサプライヤーで、同社の LiDAR ソリューションは既に日本でも多くの導入実績があります。今回の合意はワールドワイドでの同社のビジネスのさらなる拡大に繋がるものです。

※ 可動部分と回転機構を持たないため、壊れにくく、設置場所の自由度が高い LiDAR センサー

< 発表内容 >

XenomatiX 社は、先進運転支援システム(ADAS)および自動運転(AD)アプリケーション用の True-Solid-State 型 LiDAR モジュールを、マレリ社の自動車照明部門に供給します。それによりマレリ社の自動車照明部門と XenomatiX 社は、将来の世界的な自動車ニーズに対応するためのモジュラーLiDAR システムソリューションを供給していきます。また、2018年にマレリ社が買収したフランスのスタートアップ企業である「Smart Me Up」の人工知能(AI)知覚技術も活用します。

< 背景 >

LiDAR センサーは、自動車分野の ADAS および自動運転アプリケーションにおいて広く使われています。車線変更アシスト、高速道路パイロット、交通渋滞アシストなどのアプリケーションは、LiDAR センサーを使用したシステムに大きく依存しています。XenomatiX 社は、True-Solid-State 型 LiDAR センサーのように、実績のある半導体技術をベースにした、量産を目的としたユニークな製品を販売しています。XenomatiX 社とマレリ社の自動車照明部門が新たに開発する True-Solid-State 型マルチビーム LiDAR 技術は、独自の機能により、さまざまな ADAS 機能を実現するために不可欠な、



発表風景

(左から、マレリ社 Sylvian Dubois 氏、
XenomatiX 社 Filip Geuens 氏、
マレリ社 Detlef Juerss 博士)

高い信頼性と長距離・広範囲の測定を実現します。

XenomatiX 社の LiDAR は、高解像度、高信頼性、高耐久性で知られています。同社は他の LiDAR とはまったく異なる、非走査型 LiDAR を採用しています。XenomatiX 社の XenoTrack と XenoLidar の製品群は、すでに多くのティア 1 サプライヤーや自動車メーカーから評価されており、LiDAR 市場で豊富な経験を積んでいます。

マレリ社の自動車照明部門は、世界の主要な自動車メーカーとその拠点において主要な地位を占めており、今後本ソリューションを本格的に展開するための重要な強みとなります。XenomatiX 社が LiDAR センサーに採用している新しいモジュラーアプローチは、研究開発を最適化しながら、柔軟に複数のアプリケーションに応用できます。

< マレリ株式会社について >

マレリは、世界的な独立系自動車関連サプライヤーです。イノベーションとモノづくりに確かな実績を持つ同社の使命は、お客様やパートナーと協力して、より安全で、より環境に優しく、より良いつながりのある世界を造ることを通じて、モビリティの未来を変えることです。全世界に約 62,000 人の従業員を擁するマレリは、アジア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカに約 170 の施設や研究開発センターを有し、2018 年の売上は約 146 億ユーロ(約 1 兆 8250 億円)に達しています。

マレリ社 Web サイト：<https://www.marelli-corporation.com/>

< XenomatiX N.V.について >

XenomatiX 社は、先進運転支援システム(ADAS)と自動運転(AD)のための“True-Solid-State 型” LiDAR ソリューションを提供する最初の会社です。正確なリアルタイム 3D デジタル化と車両周辺の認識を可能にし、より安全で快適な車両につながるアプリケーションを強化する製品を設計・製造しています。同社の次世代 LiDAR ソリューションは、信頼性のある実証済の技術をベースに、非常に優れた物体検出と追跡、自由空間検出、道路プロファイル測定、位置確認機能を提供しています。XenomatiX 社は、自動車メーカー、ティア 1 サプライヤーおよびインテグレータのニーズを満たし、自動車市場の進化と自動車産業の要件を先取りするために、常に技術の改良と投資を行っています。

XenomatiX 社 Web サイト：<http://www.xenomatiX.com/>

< 株式会社東陽テクニカについて >

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC(電磁環境両立性)試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、ライフサイエンスなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。

また、5G(第 5 世代移動通信システム)ネットワークの構築支援、サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI(人工知能)を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。

「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 機械制御計測部

TEL : 03-3245-1242 (直通) E-mail : ele2@toyo.co.jp

XenomatiX 社製品サイト : https://www.toyo.co.jp/mecha/maker/product_list/id=13471

▼自動運転 EXPO に出展します▼

<https://www.toyo.co.jp/mecha/seminar/detail/autonomous-drive2020.html>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。